

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスわくわく			
○保護者評価実施期間	2025年1月20日 ～ 2025年2月20日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	44	(回答者数)	34
○従業者評価実施期間	2025年1月20日 ～ 2025年2月1日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月21日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	構造化支援を軸に分かりやすい療育提供がされていること	・クラス担任制 ・ルーティンスケジュール ・クラス動線の視覚化 ・療育環境の活用（体育館、プール、グラウンド等）	・PDCAサイクルを以って個々への理解を深めていき、より良い療育へとつなげていく。 ・そのためにも、今後も支援後の振り返り、翌朝のスタッフミーティングでのスーパーバイズ等の機会を持ち、実践的且つ専門的な支援スキルをさらに高めていく。
2	クラス担任制を敷き、障害特性だけではなく、個々の能力（5領域）にも注目したクラス編成をしているため、利用児の安定度、適応力が引き出されていること	・担任との信頼関係構築 ・アセスメントの共有 ・グループダイナミクスを活かしたプログラム実践 ・グループダイナミクスを活かしつつ、個別支援の視点をもちた療育実践	・月に一度の職員会議の日程を工夫し、非常勤職員も出席しやすい環境を作る。
3	保護者に対する支援	・帰宅時は事業所にお迎えに来ていただき、個別の伝達を持つだけではなく、お迎え場面をたとえ短い時間であっても事業所でのお子さんの様子を垣間見る機会として位置づけ、お子さんの変化・成長を共有することを大切にしている。 ・お子さんを軸に、保護者と事業所が両輪となっていけるよう、保護者の思いを知り、支える視点を大切にしている。	定期的な面談機会のみならず、何か気になることがあれば随時面談可能になっている為、それについての周知を工夫する。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の子ども、地域の資源（他事業所等）等とのつながりが少ないこと	他事業所等とのつながりに対する認識が低かったと考える。	利用児童の能力や障害特性も多様になってきたことで、イベント等を楽しめる方も多くなっている。また、市内の通所事業所連絡会等への出席を重ね、横のつながりが深まっていく中で、今年度は他事業所と合同のプログラム（ミカン狩り、大根掘り）が実施できた。今後も他事業所とのつながりを持つ方向を模索したいと考える。
2	策定されている各種マニュアル等の周知が弱いこと	周知・説明に対する認識・対応の不足があったためと考える。	周知・説明の仕方・方法を検討する。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービスわくわく

2025年3月31日

回収数 34

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	子どもが活動できるスペースが十分に確保されているか（室内、屋外）	100%	0%	0%	・いつもきれいで清潔に見えるので、先生たちがこまめに掃除をしてくれているのが分かります。	事業所内に体育館やグラウンド、プールなどを所有しており、利用者の皆さんが元気に活動できる環境が整っています。
	2	職員の配置や専門性は適切であるか	100%	0%	0%		基準を上回る職員を配置しています。職員全員で前日の支援を振り返り、専門性を高められるように進めています。
	3	階段の手すりや玄関のスロープの設置などバリアフリー化の配慮がなされているか	91%	6%	3%	・駐車場が暗く、日が落ちると、子どもの姿が見えにくく、危険を感じることがある。	・スロープや手すりは設置しています。部屋が3階のため、個別の事情に合わせて玄関での引継ぎ対応等もさせていただいています。 ・駐車場が暗く、不安を感じる場合は職員にお声がけください。
	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	100%	0%	0%		利用者と保護者のニーズを大切に、5領域に即した個別支援計画を職員全員と話し合いながら作成しています。
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	94%	6%	0%		分かりやすさを第一に、敢えて構造化を軸に支援しています。休み支援では外出等の計画を立てて進めています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	16%	53%	31%	・特に希望はないです。 ・よくわかりません。 ・まだ利用を始めて回数も少ないので、交流の経験は分かりません。	児童クラブ等との交流は持てていませんが、他の放デイ事業所との合同プログラム等を実施しています。
適切な 支援の 提供	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	91%	6%	3%	・契約時も面談時も丁寧に伝えてくださり分かりやすかったです。	契約の際に、書面をもって説明させていただいております。何かご不明な点がありましたら、いつでもお声がけください。
	8	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができているか	100%	0%	0%		お迎えの際に、その日の様子をお伝えさせていただいております。今後もコミュニケーションを心がけていきます。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	97%	3%	0%	・こちら（保護者）から相談がありません。 いためどちらとも言えません。	お迎えの際や個別支援計画の個人面談の際にお話しさせていただいています。相談などは随時受け付けています。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流、連携が支援されているか	24%	48%	28%	・今のままでよいと思います。 ・よくわかりません	保護者会などの開催は実施しておりません。希望される方は遠慮なく申し出ください。前向きに検討させていただきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	91%	9%	0%	・よくわかりません	苦情受付担当者の案内を教室の前に掲示させていただいています。何かあった際は適切に対応していけるように心がけます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	0%	0%	・帰宅時にいつも細かく本人の様子を伝えてくれるので安心します。	状況に応じて、別室を使用するなどの対応をさせていただいています。今後も丁寧なかわりを意識して進めます。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制などの情報や業務に関する自己評価の結果を子供や保護者に対して発信しているか	94%	6%	0%		毎月発行の会報とマチコミメールでお知らせしています。活動の様子は廊下のタブレットを以って、月ごとの活動をご覧いただけるようにしています。
	14	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%		契約時に確認した個人情報の意向をもとに注意して進めています。なお、個人資料の保管は鍵付き書庫で行っています。
非常時の 対応	15	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	88%	12%	0%		緊急時対応や感染症対応等のマニュアルは策定しております。周知に向けてマチコミメールの活用を検討していきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	97%	3%	0%	・よくわかりません	定期的に避難訓練を実施し、その様子を会報で数か月に一度お伝えさせていただいています。

満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	91%	9%	0%	・ぬいぐるみやカード等を持ち込んでいる子どもがいて聞きました。お土産はともかく、不必要なものを持って来たら注意すべき。 ・作った物を嬉しそうに見せてくれます。夏休みのプール遊びが大好きで来年も楽しみにしてます。	・ご意見ありがとうございます。ぬいぐるみやカード等の持ち込みに関しては、お子さん個々にとっての大切な物としての位置づけや、心理的な安定材料としての持ち込みであれば、これまでも特段規制をしていない実態にありました。ただし、スマホやゲーム（スイッチ等）等の持ち込みは制限させていただいています。ご説明が足りず、申し訳ありませんでした。 ・今後も、利用を楽しみにしていただけるように適切な関わり、プログラムの充実に努めていきます。
	18	事業所の支援に満足していますか。支援委満足しているか	100%	0%	0%		今後も安心して利用していただけるように専門性の向上、安全面に配慮しながらご満足いただけるように進めます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2025年3月31日				
放課後等デイサービスわくわく						
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	10名程度の利用者を2グループに分けて支援しています。それぞれが快適に過ごせるように適切な環境の提供を心がけています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	定員5名で構成された小グループを2名の職員で対応しています。児童発達支援責任者も現場の様子を把握し、アドバイスして進めています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	67%	33%	玄関のスロープや階段の手すりは設置されています。エレベーターはありませんが必要に応じてソフト面で対応しています。	エレベーターがないため、身体機能面に配慮が必要な方の受け入れについて、機能の程度によっては難しい場合もあります。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	毎日、支援後の振り返りとスーパーバイズを職員全員で行い、課題の解決、今後の方向性などを確認しながら進めています。	
	5	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	保護者アンケートでいただいた意見については従業員で共有して改善に努めます。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の開放やホームページ等で公開しているか	100%	0%	法人ホームページにて公開しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	100%	0%	第三者評価は受けておりませんが、定期的に第三者委員と意見交換を実施し、評価結果をもとに改善に努めています。	
	8	職員の資質の向上を図るために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	自立支援協議会の下部組織の活動として、意見交換会を開催しています。研修に関してはキャリアごとの研修を積極的に行っています。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	定期的にあセスメントを実施し、児童の課題や保護者ニーズなどを把握したうえで個別支援計画を作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	事業所で作成したアセスメントシートを使用しておりますが、必要に応じて標準化されたアセスメントシートと照合して進めています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか。立案をチームで行っているか	100%	0%	プログラムの立案担当は決まっていますが、立案されたものを職員間で共有し、連携を取りながら進めています。	
	12	活動プログラムが固定しないように工夫しているか	100%	0%	構造化を軸に見通しが持ちやすい活動を意識して進めています。休校日などは様々な体験ができるように心がけて進めています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%	0%	放課後、休日、長期休暇に応じてプログラムに変化をつけて、それに合わせた目標と課題を話し合いながら進めています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	集団活動を基本としつつ、利用者のニーズや状況に応じて、個別での活動を実施しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	毎朝、職員間で打ち合わせを行い、利用児童や送迎時間、スケジュール、支援の進め方などを確認しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点などを共有しているか	100%	0%	毎朝の打ち合わせと同様に、支援後には振り返りを行い、翌日からの支援へつなげるよう方向性を確認して進めています。	

	17	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	支援終了後に記録を作成し、それをもとに支援方法の共有を図るように進めています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	年間スケジュールにモニタリングをあらかじめ予定して進めています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	100%	0%	支援グループの特徴を考慮しながら、基本となる活動を取り入れ、適切な支援が提供できるようにしています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議にそのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか	100%	0%	対象となる子どもの支援を把握しているものが参加するようにしています。	
	21	学校との情報共有（年間行事、行事予定などの交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	0%	各学校の考え方がありますので、これを踏まえながら、今後も円滑に情報交換ができるよう努めていきます。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医などと連絡体制を整えているか	非該当		現時点で医療的ケアを必要とする児童は在籍しておりません。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%	0%	同じ法人内の児童発達支援センターすきつぱから、必要に応じて情報提供を受けています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	75%	25%	事業所間で直接の情報提供は行っていませんが、ご家族を通じてお伝えできるように、支援内容を共有しながら進めています。	個々に応じた移行支援について、相談支援事業所等との情報共有や連携を検討します。
	25	児童発達支援センターや発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	75%	25%	必要に応じて、児童発達支援センターすきつぱと連携しています。	今後も児童発達支援センターすきつぱなど関係機関と連携します。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	67%	33%	休校日は外出を計画し、地域に出て障害のない子どもと交流したりしています。	サタデー倶楽部の活動を通して交流を図ります。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	100%	0%	自立支援協議会の下部組織に放課後等デイサービス事業所の連絡会があり、そちらに代表者が参加しています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	利用時のお迎えや面談の機会を通して、それぞれのお子さんの課題については、支援の中で確認し、フィードバックしています。	
保護者への説明等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	84%	16%	保護者と共有した課題等については、支援の中で確認し、フィードバックしています。	ペアレント・トレーニングとしては実施していませんが、帰宅時の伝達や情報共有など保護者とのつながりを大切にします。
	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	利用に関する必要な項目については、分かりやすくお伝えするように心がけています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	保護者と共有した課題等については、日々の支援において観察し、解決につながる手立てを探ってお伝えするようにしています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	33%	67%	保護者同士が連携しやすいように、毎月、会報を発行したり、職員が間に入って話題を提供したりしています。	父母の会の活動はありませんが、要望があれば保護者同士がつながれるよう機会を工夫します。
	33	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	苦情解決のための体制は整えてあります。苦情を受けた際には、丁寧且つ迅速に対応するように心がけています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	100%	0%	毎月会報を発行しているほか、状況に応じて、メール配信などを行うなど情報共有に努めています。	
	35	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	契約時に個人情報の取り扱いについて意向を書面にて確認して進めています。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	話しをする環境を用意することはもとより、子どもの意向なども踏まえながら情報共有を行っています。	

	37	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	100%	0%	感染症対策などもあり実施してはいますが、支援の見学などは随時受け付けています。	
非常時の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	職員間で共有を図るほか、重点的に伝えたい項目を抜粋して会報に記載するなど、周知に努めています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	毎月、避難訓練の期間を設けて実施しています。また、年1回応急手当講習を受講しています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	人権、虐待防止研修を定期的に実施しています。虐待防止に向けて今後も取り組んでいきます。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%	0%	やむを得ず身体拘束を実施する場合は、身体拘束適正化検討委員会が持たれ、身体拘束の必要性等について組織的に審議したうえで保護者の了解を得る動きになっています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	保護者から提供された情報をもとに、対応に不備がないように進めています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	該当する事案が発生した場合には速やかに報告書を作成、共有に努めています。また、ミーティングでも共有しています。	